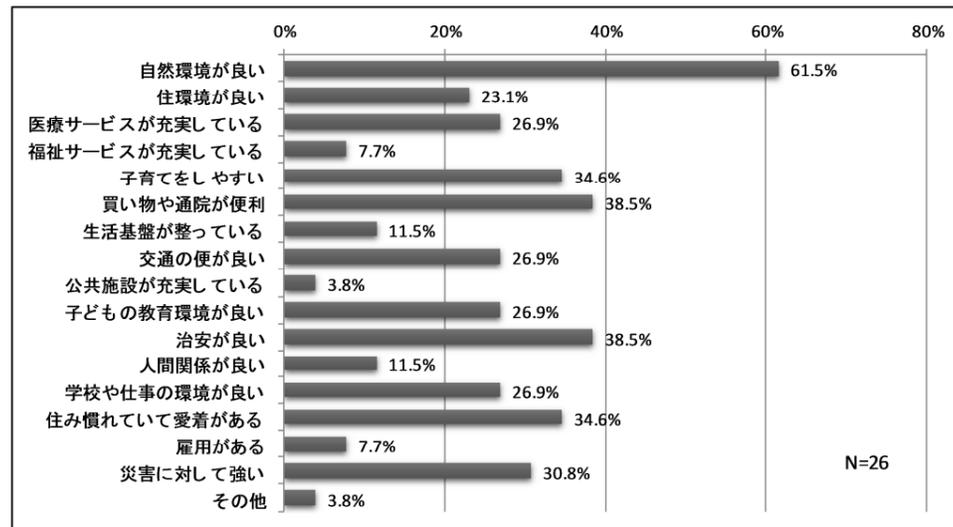


■ 三木みらい会議（自由が丘地区）アンケート結果の概要（主な意見）

- 開催日時：平成31年1月27日（日）10時～11時30分
- 開催場所：自由が丘公民館
- 参加人数：29人（男性 10人、女性 19人）
※市3人、コンサル2人参加

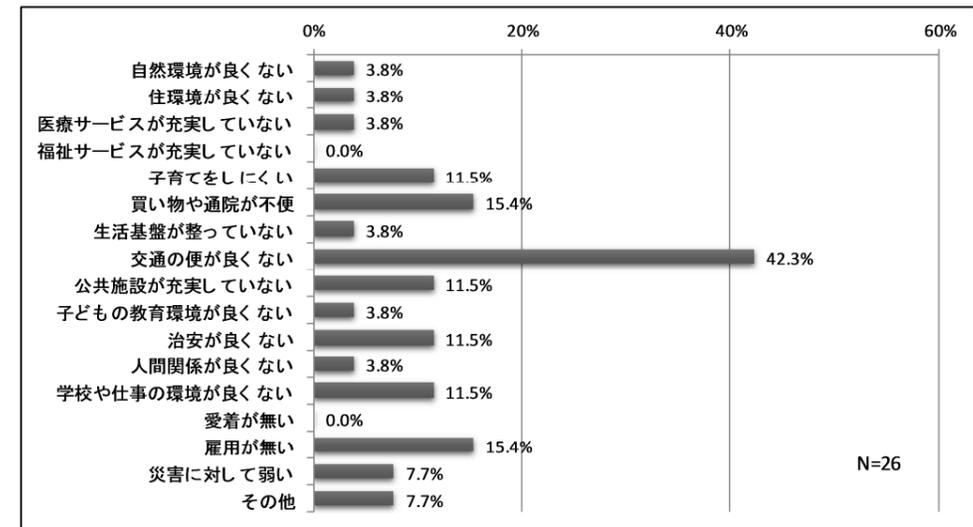
年齢	30代	40代	50代	60代	70代
人数	11人	12人	3人	1人	2人

① 地域の良さ（複数回答）



その他：自由が丘は神鉄、バス等で神戸に出やすい。

② 地域の課題（複数回答）



その他：・若者向けの施設（映画館など）が無い。
・歩いて行ける公園が無い。

③ 地域がどのようなまちになれば良いか

- 全国的にこども園化が進んでいますが、あえて三木市にはその流れに逆行し、幼稚園と保育園の両方あって、選択できる状況へと戻してほしい。
- ゆったり子育てができるところ
- 子育てしやすいまち。ほかの地域からでも移住しやすいようなまち
- 働きたいときに子どもを安心して預けて、働けるまち
- 保育が充実したまち
- 事故の無いまち
- 歩道が多いまち
- 市民が助け合える優しいまち
- 子どもが生き生きと過ごせるまち
- 財政的に豊かなまち。企業誘致、働き手の確保（外国人の問題）。治安の問題、法整備。
- 高校（三木学区）が少なすぎるので、神戸学区など自由に行けるようにする。
- 小学校を減らしてスクールバスを運行させて少数ながら一校一校に良い教育をする。

④ ③のようなまちになるために、地域で取り組むことが考えられるまちづくり活動

- 子どもの通学時間（7:30 とか 14:30 とか）に個人が家の前を掃除するなどして、人目を多くして安全を守る。
- 横断歩道の無い交差点でも歩行者優先であることを周知する。（子ども連れで交差点で待つことの多さに驚いた。小学校近くの横断歩道にいたっては見守り隊が止めないと停車しない車が多い。道交法違反である。）
- 公民館など空き空間を利用して、子どもたちに勉強や遊びなど、自分の今までの経験や知識を活かして、子どもたちをサポートしてくれる場所をつくる。
- 10年後、20年後、将来を見据えた幼児教育環境づくり
- 犯罪も未然に防ぐために、防犯カメラの設置
- 住宅地での速度制限
- 夏の祭りについても、自由が丘全体で人と人とのかわりのなかで行われている。自治会未加入者（非会員）の方もおそらく参加されていると思うので、やはり入会していただき、ともに地域のために働いてほしいです。
- 地域の美化運動の継続
- 昔から住み続けている地元の人間と、新しく引っ越してきた世帯の生活形態の違いを解消（引っ越してきた世帯が暮らしにくいため）

⑤ その他自由意見

- 街灯を増やしてほしいです。
- 公園に遊具が少ない（滑り台ひとつだけ、とか）。みきっランドなど、遠出することがあるが、毎日に行けない。
- 自由が丘中学校周辺が暗すぎ、人目が少ない。防犯カメラ、交番の設置を考えてほしい。大きな道が近く入りやすい場所であり、犯罪者が目をつけやすい場所である。
- 児童センターをもっと利用しやすくする（小野市のチャイコムのような）
- 市民を招いてこのような意見交換会を開催していただけるのはとても丁寧だし、ありがたいと思っています。
- 高校生まで医療費無料にする（小野市のような）。
- バスを増やす。
- わくわくステーションは、入店すればお弁当、焼き立てパン、野菜、魚、おいしいうどん、手作り品など購入したいと思うが、子育て世代は入ったら何か買わないといけない。入りにくい雰囲気があり、敷居が高く感じる。
- わくわくステーションは何があるのか、知らない人がたくさんいる。もったいない。

- ショッピングモールなど、人が集まるところがあればいいと思います。
- 車の渋滞がないまち
- 安心して暮らせるまち
- 交通の便が良くなってほしい。
- 自然を維持していく。
- 人口が横ばい、あるいは増加するような、活気のあるまち
- 子どもたちが都会に出ていくだけでなく、地元に残る選択をしやすいまち
- 働く世帯とそうでない世帯が共存しやすいまち

- 親、子、三代が近くに住むまちづくり（スーパの冷めない距離）

- 車があれば住みやすいまちではなく、車が無くても住める、住みやすい環境を望む。長いスパンでいいので逆の発想で考えてほしい。
- 金物と言っても、主婦にとってはピンとこない。もっと違うPRの仕方がある。
- 交通量が増えてきていますので、歩道の確保（住宅地通行の車のスピードが速い）
- 広報に載っているイベントの情報が見落としがちなので、写真付きなどで目に付くようにしてほしい。
- 季節の移り変わりや時季によって現れる生き物に触れられるよう公園や歩道などに木を植えるなど、工夫してほしい。
- 良い未来になりますように、お願い致します。
- 三木みらい会議（企画政策課）だけでは機能しないと考えます。ほかの機関との連携（自治会連合、市民協議会）が必要かもしれない。
- 空地の有効活用
- ゴルフ場を減らしてそこをショッピングモールにする。
- ため池や使っていない田畑の有効活用
- 交通の便をよくする。
- 放課後みんなで集まれる場所（児童館など）を無料で。子どもたちが遊べる場所などをつくる。
- 長治せんべい、認知度が少ないのもっとPRを！
- 三木城のPRも！
- なぜ金物のまちになったか？とか若者に教える。歴史の勉強にもなります。
- 三木総合運動公園、設備がある。人が来る。でも、食べるところがない。買い物できるところがない。
- バスのルートを増やす。
- もっと大きなモールがあれば人が寄ってきて発展する（映画館やボーリング場など）。
- 中学校の通学路をもう少し街灯を増やして欲しいです。不審者など心配です。
- 三木市は自然に触れ合う機会があり、夫婦共に三木出身で愛着があります。
- 公民館での習い事が多く、低価格で習い事ができるのでとても助かっています。
- 公民館が校区内に入るようにしていただくと助かります。公民館での習い事の送迎が大変です。
- 三木市プール（三木山）にスイミングスクールをつくってほしいです。小野市はアルゴでスイミングスクールがあるので助かっていました。
- 個人的には住みやすく良いところだと思います。交通の便も良いと思います。
- 基本的に雇用のあるまちに人は集まると思いますが、そこは行政に頼る他ないかもしれません。企業と住民が相互理解できる取り組みが必要ではないかと考えます。
- 働きたくても働けないので家庭の維持ができない。
- 園庭が広い幼児教育の場が将来失われる。のびのびとした環境ではなくなる。

- 全国的にこども園化が進んでいますが、あえて三木市にはその流れに逆行し、幼稚園と保育園の両方あって、選択できる状況へと戻してほしい。
- 子どもが様々なスポーツに触れて、興味を持ち、視野が広く持つことがきっかけになることもあると思うので、体験会やイベントなどで参加できるように考えてほしい。
- 安心、安全なまち。学校の下校時、スクールバスやデマンド型交通の誘致。地域では、自治会の連携、垣根隊の活用
- 子どもの医療（特に夜間 20 時～7 時）の救急受け入れをしてほしいです。現在だと 0 時以降は HAT 神戸まで行かないといけない。
- ゴミの回収について、ビンが月に 1 回なのは困る。分別が多すぎる。焼却炉を最新のものにしてほしい。
- 保育園の終了時間が早いので、もう少し遅くまでみてほしい。
- アフター（学童保育）が基本小 3 までなので、6 年生までみてほしい。
- 病後保育の時間を長くしてほしい。また、施設を増やしてほしい。
- 志染駅からも西神行きバスがあれば嬉しい。
- 人と人とのつながりが大切だと思う！
- 自治会への加入差が激しい！全員が加入するべきだと思う。
- 小野市のように高校まで医療費無料にしてほしいです。
- 小野検定のように、学習にも力を入れて、定着していくようにしてほしいです。
- 家以外の場所で、中学生、高校生たちが勉強できる場所をつくってほしいです。
- 学校でのけがのとき、保護者への学校の先生が 1 名ついていくなど規則を決めてほしい。
- 高齢者が活躍できる、楽しく生きがいもある奉仕の仕組みを考えてほしい。
- 昔のようなもっと密な関係が地区でとれれば良いと思う。今は、挨拶するのちょっと…という時代なので。
- 三木市は山田錦が有名なので、もっと PR できればと思う。
- 金物も有名なので、金物まつり以外でアピールできればいい。
- 学校が終わるのが遅いので、子どもが遊びに行けない。もう少し早く学校が終わればと思います。
- 子どもがのびのびとした環境で育つために、将来的にも広い園庭での幼児教育の場があってほしい。
- 高齢者、働き盛り、子ども世代が協力できるような活動があってほしい。